

（自己評価総括表）保育所等訪問支援評価表

○事業所名	Plus+days仙台富沢校
○保護者評価実施期間	2025年2月25日～2025年3月2日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)5(回答者数)2
○従業者評価実施期間	2025年2月4日～2025年3月2日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)2(回答者数)1
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月15日

○ 分析結果

事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている 取組等	さらに充実を図るための取組等
訪問先の職員との関係性作りが上手くいっている。	訪問先の職員の立場から訪問支援の価値を模索する。指示が無くても事前の方針が決まっているので、とっさの対応が取れ、集団場面の戦力とカウントされる。	利用者様を含めた周囲の環境を充実させるような包括的な支援を模索する。
日程調整や支援手だての模索などを柔軟対応できている。	訪問先の要望を建前ではなく本音で引き出すことで、急な変更に対してお互いに気を使うことなく対応でき、信頼関係を構築するきっかけとなった。	情報の共有を円滑に分かりやすい仕組み作りを行う。
事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
訪問職員が多くない。	訪問先で関係性の構築や支援ができる職員の育成が進んでいない。	訪問時に同行させて見学の機会を作りたい。
地域の学校において、訪問を受け入れている学校とそうでない学校の差がある。	訪問先の管理職や特別支援コーディネーターの先生考え方が大きく影響している。	少しずつ実績を作り訪問のメリットが多方面であることを伝えていきたい。